

みんなのマーケットるびなす（就労継続支援）

作成者 別所 徹

【2016 年度の総括】

① 収支状況（表中の単位：千円）

決算見込み		予算比 (%)	前年比
収入	11,152	124.1	↗
支出	22,351	117.8	↗
経常収支差額	-11,199		↘

評価：収入は増えたが、事業全体で掛かる経費から考えると、大きな収入の不足となった。



② 職員配置と研修（職員数は 2017 年 1 月現在）

常勤職員 3 名（うち契約社員 1 名、常勤職員 1 名は月 10 日程外部出向。）パート職員を 1 名採用している。12 月より、時短勤務の常勤正職員 1 名が月・木・金勤務している。引き続き、研修はじらふ泉北の「支援者研修」を中心に行う。

③ 事業内容

- ・引き続き「地域に根ざした、支えあいの拠点」としてのスーパーマーケット運営を就労継続支援 B 型事業所として行う事に取り組んでいる。メンバーさんの特性を活かしメンバーさんが中心となった店舗運営、買い物支援としてメンバーさんによる宅配などをすすめている。スーパーでの経験を活かし、メンバー 1 名がドラッグストアチェーンの特例子会社に就労。
- ・るびなすの主力商品の開発とメンバーさんの仕事づくりを目的に、「惣菜販売」に取り組む。古庄浩氏による調理指導を受け、付加価値の高い惣菜の調理販売を行う。
- ・自治会やボランティアと協力し「るびなす子ども食堂」、「高倉台マルシェ」、「絵本の読み聞かせ」等の地域貢献事業の実施。

【2017 年度の計画】

① 予算案のポイント

費目	予算(単位:千円)	前年比	算出根拠・購入物品など
収入	14,600		新規利用者増
支出	22,594	⇒	物件賃借料補助がなくなり賃料払いが開始になる

② 主課題

- ・20 名定員の事業所として、まずは 10 名のメンバーが常時働く体制を確立し基盤を固める（販売、調理、作業、宣伝広報）。そのためのメンバー増員、勧誘。
- ・送迎の体制整備
- ・るびなすメンバーの地域活動参加（食堂、キッズフェスタ）
- ・ウエルシアとの業務提携による施設外就労を進める。

③ 年間事業計画（予定） 「るびなすみんなの食堂」は毎月第一土曜日開催、

4 月	新メンバー加入、歓迎会(花見)	10 月	高倉台キッズフェスタ
	運営会議、高倉台キッズフェスタ	11 月	手作り味噌作り
6 月	運営会議	12 月	るびなす忘年会
7 月	高倉台キッズフェスタ、学習支援	1 月	初詣
8 月	学習支援、運営会議		